

電子資料

蔵書目録

雑誌全てと約256万冊の図書、電子ジャーナル、電子ブックが検索できます。

<https://opac.library.osaka-u.ac.jp/>

電子ジャーナル

約18,000タイトルが利用できます。

<https://sfx.usaco.co.jp/osaka/az>

データベース

約70種類のDBが利用できます。

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/dblist/>

電子ブック

約35,000タイトルが利用できます。

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/ebook/>

電子展示

貴重図書コレクションを電子化し、公開しています。

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/collection/>

- * 須田国太郎 能・狂言デッサン
- * 赤木文庫 古浄瑠璃目録
- * 忍頂寺文庫
- * 懐徳堂
- * 西洋古版アジア地図

学術情報リポジトリ

大阪大学学術情報庫 OUKA (Osaka University Knowledge Archive) は、大阪大学の学術情報リポジトリとして本学研究者の学術成果を一括して保管し、公開しています。これにより大阪大学の研究成果を国内外に広く発信し、大学が果たすべき社会的説明責任の一端を担っています。

OUKAには、大阪大学の学位論文、紀要掲載論文を中心に、著作権のクリアされた学術雑誌論文等も含めて、2021年3月31日現在、コンテンツ73,707件が収録されています。

2020年度のアクセス件数は、300万回を超えています。

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

広報

図書館Webサイト <https://www.library.osaka-u.ac.jp/>

Twitter @OsakaUnivLib

大阪大学附属図書館公式YouTubeチャンネル

大阪大学図書館報



図書館Webサイト



YouTube

沿革

大阪大学附属図書館

昭和 6年(1931)	大阪帝国大学創立、附属図書館を医学部構内に設置
8年(1933)	大阪工業大学の国立移管に伴い、工学部図書分室を開設
21年(1946)	医学部記念会館に移転。医学部・理学部に図書分室開設
22年(1947)	大阪大学に改称、大阪大学附属図書館となる
23年(1948)	法学部設立、図書分室を開設
25年(1950)	「大阪大学図書館委員会規程」制定、10図書分室体制
27年(1952)	図書分室を分館と改称。附属図書館は一般教養部南校へ
28年(1953)	附属図書館を一般教養部北校へ移転
35年(1960)	中之島分館竣工、医学部・理学部・歯学部・微生物病研究所・蛋白質研究所・医学部附属病院の各分館を統合 本館第1期完成、教養部北校・南校の両分館を統合移転
41年(1966)	平日・土曜日の時間外開館を開始、本館第2期工事
45年(1970)	吹田分館竣工、工学部分館と産業科学研究所分館を統合。本館・3分館(中之島・吹田・薬学部)体制
46年(1971)	本館増築工事完成。開架図書室の大幅拡張
52年(1977)	中之島分館が医学・生物学系外国雑誌センター館に指定
平成3年(1991)	中之島分館が吹田地区に移転
4年(1992)	中之島分館・薬学部分館・歯学分室を統合し生命科学分館を設置、本館・2分館(生命科学・吹田)体制
11年(1999)	附属図書館研究開発室を設置
12年(2000)	本館新営(現A棟)・改修工事が竣工、理学部図書室・基礎工学部図書室を統合
16年(2004)	国立大学法人へ移行
18年(2006)	一般市民への図書貸出サービスを開始
19年(2007)	大阪外国語大学統合に伴い箕面分館が発足
21年(2009)	総合図書館・生命科学図書館・理工学図書館・外国学図書館と図書館名を変更 総合図書館と理工学図書館にラーニング・commons開設
24年(2012)	外国学図書館にラーニング・commons「るくす」開設 総合図書館にグローバル・commons開設
26年(2014)	生命科学図書館にラーニング・commons開設 総合図書館ラーニング・commons拡充 総合図書館に自動書庫棟完成
27年(2015)	理工学図書館東館に新ラーニング・commons開設 外国学図書館にAVライブラリー移転、AVcommons開設
28年(2016)	生命科学図書館ラーニング・commons拡充
令和2年(2020)	理工学図書館西館にネーミングライツ導入
3年(2021)	外国学図書館が船場地区に移転、箕面市立図書館と一体運営を開始

大阪外国語大学附属図書館(昭和24年5月～平成19年9月)

昭和24年(1949)	大阪外国語大学が設置、附属図書館発足
54年(1979)	箕面市へ大学移転。新図書館完成
平成16年(2004)	AVライブラリーが総合研究棟に移転
19年(2007)	大阪大学統合に伴い、大阪大学附属図書館と統合

大阪大学附属図書館要覧

2021



理念

大阪大学は、その理念・目標に基づき、世界最先端の研究および教育の実現に不可欠な全学的組織として大阪大学附属図書館(以下、「図書館」とする)を設置し、学術情報基盤を完備した知の拠点の構築をめざす。

この任務の遂行のために図書館は、最先端の学術情報、利用者支援サービス、および豊かな学習・教育・研究環境を、学内者はいうまでもなく地域・社会の利用者に広く提供し、学内各組織と協力し、学外の学術機関とも積極的に交流して、学術活動の進歩に奉仕する。

(平成20年2月13日 図書館委員会承認)

大阪大学附属図書館

URL : <https://www.library.osaka-u.ac.jp>

総合図書館

〒560-0043 豊中市待兼山町1-4

TEL:06-6850-5067

生命科学図書館

〒565-0871 吹田市山田丘2-3

TEL:06-6879-2415

理工学図書館

〒565-0871 吹田市山田丘2-1

TEL:06-6879-7187

外国学図書館

〒562-0035 箕面市船場東3-10-1

TEL:072-730-5126

施設

(2021年5月1日現在)

	総合 図書館	生命科学 図書館	理工学 図書館	外国学 図書館	合計
建物構造	地上6階	地上4階	地上3階	地上6階 うち1階～4階	
面積	19,848 ㎡	5,759 ㎡	5,214 ㎡	7,756 ㎡	38,577 ㎡
座席数	1,609 席	429 席	769 席	437 席	3,244 席
利用者	設置	62 台	14 台	25 台	109 台
	貸出用	45 台	24 台	40 台	136 台
収容可能冊数	2,146 千冊	497 千冊	315 千冊	697 千冊	3,655 千冊

※各館で無線LANの利用可(学内者のみ)

※総合図書館には、自動書庫棟を含む。(2015年6月より稼働)

総合図書館



A棟2F メインカウンター



B棟4F サイレントゾーン



B棟3F 端末ゾーン

生命科学図書館



1F ゲート、カウンター



1F ラーニング・commons



4F グループ研究室

理工学図書館



西館1F TPSCo commons



西館2F グループ学習室



東館1F ラーニング・commons

外国学図書館



3F ラーニング・commons



3F 書架



4F 閲覧席

蔵書

(2021年3月31日現在、図書室を含む)

		総合 図書館	生命科学 図書館	理工学 図書館	外国学 図書館	合計
蔵書 冊数	館内	1,676 千冊	350 千冊	210 千冊	523 千冊	2,759 千冊
	研究室等	915 千冊	59 千冊	116 千冊	16 千冊	1,106 千冊
	計	2,591 千冊	409 千冊	326 千冊	539 千冊	3,865 千冊
雑誌 種類 数	日本語	23,610 種	4,418 種	3,606 種	4,535 種	36,169 種
	外国語	17,391 種	14,110 種	3,844 種	2,007 種	37,352 種
	計	41,001 種	18,528 種	7,450 種	6,542 種	73,521 種
図書受入数		19,607 冊	1,728 冊	1,935 冊	1,886 冊	25,156 冊
雑誌受入数		6,191 種	747 種	503 種	748 種	8,189 種
電子ジャーナル		17,605 タイトル		電子ブック		34,661 タイトル

主要なコレクション

懐徳堂文庫

1724年に大坂町人によって設立された学問所「懐徳堂」は大阪大学の源流の一つとされています。

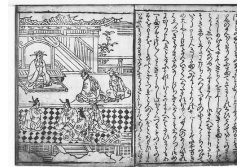
この文庫は、懐徳堂の記録、和漢の経書、史書、及び歴代教授の自筆稿本を含む約5万点あまりからなり、昭和24年に本学法文学部から文学部が独立したのを機に懐徳堂記念会から寄贈されました。



『摂津名所図会』(1798)

赤木文庫

赤木文庫主、横山重氏の収集による、寛永10年(1633)から享保4年(1719)までに刊行された100点におよぶ稀覯「古浄瑠璃正本」のコレクションです。(元禄の歌舞伎狂言本を1冊含みます。)



『とくだいき』(1633)

石濱文庫

石濱純太郎博士旧蔵の約42,000点に及ぶ東洋学コレクション。モンゴル語・満州語・西夏語・ウイグル語・チベット語等に関する資料が数多く納められています。

大型コレクション

全国共同利用を目的として、昭和53年度から平成14年度までの間に文部科学省の予算措置を受けて収集した特別資料です。ロバート・オーエン・コレクションなど30種類。

サービス

開館サービス

開館時間

(2021年度)

新型コロナウイルスの影響により、感染状況と大学の活動状況に応じて開館時間を変更しています。各図書館の開館時間は、開館スケジュールにて案内しています。

総合図書館: <https://www.library.osaka-u.ac.jp/sougou/schedule/>

生命科学図書館: <https://www.library.osaka-u.ac.jp/seimei/schedule/>

理工学図書館: <https://www.library.osaka-u.ac.jp/rikou/schedule/>

外国学図書館: <https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/schedule/>

※2021年度夏季休館

8月11日～13日: 総合図書館、生命科学図書館

8月30日～9月1日: 理工学図書館 ※外国学図書館は夏季休館無し

(2020年度実績)

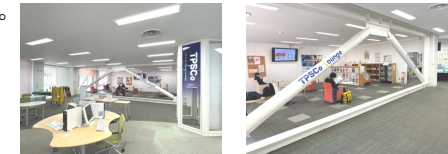
		総合 図書館	生命科学 図書館	理工学 図書館	外国学 図書館	合計
年間開館日数		206 日	214 日	212 日	180 日	
入館 者数	学内者	152,410 人	39,472 人	66,738 人	13,871 人	272,491 人
	学外者	281 人	20 人	62 人	37 人	400 人
	合計	152,691 人	39,492 人	66,800 人	13,908 人	272,891 人
貸出冊数		181,012 冊	18,403 冊	36,328 冊	25,287 冊	261,030 冊

※新型コロナウイルスの影響、外国学図書館はキャンパス移転のための臨時閉館の影響が大きい。

特徴ある取り組み

理工学図書館へのネーミングライツ導入

理工学図書館に学内3件目となるネーミングライツが導入され、西館1階のラーニング・commonsとラウンジの愛称が「TPSCo Commons (ティ・ピー・エス・コ commons)」、「TPSCo Lounge (ティ・ピー・エス・コ ラウンジ)」となりました。



外国学図書館リニュアルオープン

外国学図書館は、令和3(2021)年5月1日に、箕面市立図書館と一体化した新たな図書館として開館しました。箕面市と大阪大学の蔵書を併せ持ち、さまざまな施設を備えて、多様化したニーズにお応えしています。

